

県西地区 地域生活

移行推進民間提案事業

社会福祉法人宝安寺社会事業部

[県西地区における障害者支援の現状]



1、関係機関同士が顔が見える関係 - 協力関係が築きやすい

2、入所利用者の高齢化・重度化 - 地域生活移行の停滞（再度の見直しが必要）

3、障害児入所施設の過齢児対策 - 安定した退所後の生活の場の提携の必要

4、グループホーム新設増 - グループホーム間の情報交換・連携の必要（支援の質の向上が課題）

5、人材の不足 - 安定した事業所運営・地域支援システムの構築に人材の確保と育成は急務

[県西地区 地域生活移行推進事業 概要]

地域の力を集結して

障害のある方の

暮らしの選択肢を増やして

安心できる生活の場の提供をしよう！

[県西地区 地域生活移行推進事業 概要]

1

意思決定支援に
基づく現入所者の
生活の質の見直し

若年層の有限限支
援プログラムの作成

県西地区入所施設
ミーティングの定例化

地域生活移行エキス
パート・スペシャリスト
との連携

障害者支援施設の連携と見直し

- ・入所施設とグループホームの連携
- ・若年層の積極的受入れ
- ・現入所者の生活の場の見直し検討

2

圏域ナビとの
連携

行政機関との
連携

相談機関との
連携

高度専門職による
研修

研修動画の作成

グループホームとの連携

- ・障害支援施設との事例協議
- ・グループホーム職員研修・コンサルの実施
- ・グループホーム連絡会の開催

3

研修講師
育成PT

事例検討
ファシリテーター
養成PT

研修体系
構築PT

大学との
連携による
「小田原地域
盛り上げ作戦」

人材の確保と育成

- ・若者世代の福祉人材の育成
- ・高度専門職の育成
- ・研修体系の構築
- ・実践報告会の開催

[県西地区 地域生活移行推進事業 概要]

目指す方向性・達成目標

- 1、利用者1人ひとりが安心して暮らせる場の選択肢を増やす
- 2、利用者の意思の形成から決定まで寄り添う支援ができるシステムの構築
- 3、県西地区の関係機関の総力を挙げて事業の達成に取り組む

15名の地域生活移行

若年層の評価入所を経た地域移行5名

[県西地区 地域生活移行推進事業 概要]

県西地区における障害者支援の将来像

利用者1人ひとりが自らの意思に基づいて

いくつになっても安心して自分らしく暮らせる生活の場が選択できる

